



2015～2016

国際ロータリー第 2730 地区

週報 佐土原ロータリークラブ

会長：日高邦孝 副会長：岩切正司 RI2730 地区ガバナー 野中 玄雄
 幹事：林 厚雄 会計：竹下 隆 中部分区ガバナー補佐 橋口 正樹
 事務局：吉野由里子 会報委員：荒武義博 RI 会長テーマ『世界へのプレゼントになろう』
 例会場：ジェトングランド・オシャンゾグート5F 2730 地区テーマ『奉仕は力！活かそう例会』
 例会場住所：〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 クラブテーマ『』
 例会場 TEL：0985-21-1133・FAX 0985-21-1024
 事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

RI テーマ
世界へのプレゼントに
なろう

第 1385 回例会 平成 28 年 2 月 24 日(水)

<<本日のプログラム>>

- 1.点 鐘 *チャリティランチ
- 2.ロータリーソング「手に手つないで」
※4つのテスト唱和
- 3.「会長の時間」=日高 邦孝君
- 4.幹事報告=林 厚雄君 5.出席報告=梶田直樹君
- 6.ハッピーBOX 披露
- 7.委員会報告～
- 8.クラブフォーラム～自由討論
- 9.SAAより次週の案内
3月度フォーラム・セレモニー
理事・役員会
- 10.点 鐘

第 1384 回例会記録 平成 28 年 2 月 17 日(水)

■ 会長の時間



会長●日高 邦孝君
 皆さんこんにちは、
 会長の任期も残り 4
 ヶ月ほどになりました。
 今回から会長の
 時間を 5 分ほどに
 して皆さんに 3 分間
 スピーチをして頂
 こうと思います。

個人的な話でも、仕事の話でも、ニュースの話でも何でも良いですから話を頂き、皆さんで情報を共有して頂きたいと思ひます。1週間過す中で色々な出来事等を頭にメモって頂き来週はこれを話そう！という心構えで例会に望んで頂きたいと思ひます。先日会長幹事会に参加して参りました。その中で各クラブの近況報告がありましたのでいくつかお伝えします。宮崎 RC の職業奉仕賞受賞者は長年接客業に携わるお二人の女性に決まったという事でした。南 RC さんはタイにランドセルを贈り続けて交流を深め次回は少年少女の靴やサッカーボールを贈って欲しいという要望が届いたそうです。西 RC さんからは退会者の報告がありました。佐土原 RC にも数回メイクに来られていた方でした。東 RC さんは会員数が佐土原と変わらなかったのですが 30 名に増員出来たそうです。参考になる話も

聞きましたので取り入れて会員増強を頑張らなければいけないと思ひました、30 名以下のクラブは佐土原と西都さんだけになりました。皆さんの協力をお願いします。高鍋 RC さんからは来月の創立 40 周年記念式典への参加をお願いしますという事でした。例会の欠席について、無断欠席の方が数名おられます。これは当たり前ですから急用以外の欠席届は月曜の夕方迄に行ってください。出席委員の梶田君の方から今回は個人へ連絡をして下さい。最後に梶田君へロータリー財団よりポールハリスフェロー記念のバッジが届いております。



★梶田與之助君～おめでとうございます★

■ 幹事報告



幹事●林 厚雄君

<連絡事項>

ロータリー勉強会第 11 回への参加者=私、藤堂君、岩切君、郡司君、田邊君、吉田君以上 6 名で参加して参ります。

*高鍋 RC 40 周年記念式典は 11 名で登録済みです。

<文書報告>

* 都城中央 RC 創立 30 周年記念式典～案内
日時：H28 年 5 月 7 日 (土)

登録料：10,000 円

* 宮崎中央 RC 創立 30 周年記念式典～案内

日時：H28年4月9日（土）

登録料：1万円

*ロータリー案内周知についてご案内

ポリオ撲滅キャンペーン日時：H28年4月10日

*台湾地震に対する義捐金のお願い（任意協力）

*ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）

日時：4月10日会場：延岡市社会教育センター

■出席報告

会員数 25(1) 出席数 21名 出席率 84.0%

免除会員 1名 欠席数 4名 メイク 0名

■ハッピーBOX披露

<ニコニコへ>

* 鷗野隆春君～40才になりました！仕事に励んでまいります！！

<財団へ>

* 岩切正司君～2月10日には大久保君のお店で食事をありがとうございました。



■出席報告

● 靱田 直樹君

■委員会報告

■ハッピーBOX披露

● 竹下 隆君

次期ガバナー補佐●藤堂 孝一君



2月13日14日に指宿で開催されました次期地区チーム研修セミナーに参加して参りました。早めに出たのですが渋滞にかかり5時間掛かってしまいましたが何とか間に合う事が出来ました。が疲れ果てて食事をとる気にもなれずにセミナー会場に向かいました。RI会長のテーマ、地区のテーマなどの説明を大重ガバナーエレクトから説明がありました。ガバナー補佐・部門長・各委員長などの紹介・地区幹事から大重年度の地区委員会編成についての説明などが第一本会議でありました。夜の懇親会では大いに盛り上がり熱く語り合いました。2次会では、雷雨の中指宿の夜に繰り出しました。日曜日は第2分科会でガバナー補佐へのアドバイスなど又、次期部門長からの報告などがあり12時閉会となり、原田会員の運転で一緒に帰路につきました。

次期地区委員●原田宗忠君



藤堂君と共に参加して参りました。拡大増強はクラブで考えている事と地区で考えている事ではそんなに違いはありません。現在2379名の会員数を2600名まで持って

いくという目標だそうです。

種子島と屋久島に鹿児島RCをスポンサークラブにして新クラブ（衛星クラブ含む）を作る計画だという事です。地区でパンフレットを作り各クラブに届くという事です。仲良しクラブにならない様にか、クラブのステップアップを図る等のテーマが出ました、指名されましたので「佐土原はどちらかと言えば仲良しクラブになりますが、それでも良いところは沢山あり例えば地区大会の参加者は何処よりも多いし親睦ゴルフコンペも何処よりも多い参加者です。」等を話して盛り上がりました。しかし次年度は地区役員活動の中で得た事をクラブへ持ち帰りスキルアップ原動力となるように貢献して参りたいと思います。幹事報告の中でもありましたが「ロータリーデー」は主催が「2730地区公共イメージ部門、拡大増強部門」主管は「なでしこ2730地区」ですどうぞ多くの参加ご協力をお願いします。

■会員卓話

●田邊 揮一朗君



皆さん今日は、本日は相続についてお話しさせていただきます。（相続税の申告・納税）平成27年1月から施行された相続税の改正によって、相続税の基礎控除が4割引き下げになりました。平成26年までは基礎控除は5,000万円+（法定相続人の数×1,000万円）

だったので子供一人だけが相続人なら遺産6,000万までは相続税がかかりませんでした。ところが平成27年1月から、基礎控除は3,000万円+（法定相続人の数×600万円）になりましたので、子供一人だけが相続人の場合、3,600万円を超えると相続税が掛かってきます。改正前は相続税の申告が必要になるケースは全体の役18%だったのが、改正後は39%と2倍に増えるそうです。ちなみに、相続する財産の中にも「相続税のかかる財産」と「相続税のかからない財産」があり基本的にはお金で売買できるものすべてが相続税の対象です。例えば現金、預貯金、有価証券、不動産、ゴルフ会員権、金などの「プラスの相続財産」また生命保険のように、被相続人が亡くなったことに起因して支払われる財産も「みなし相続財産」と呼ばれ相続税がかかります。（非課税限度額を超えると相続

税がかかる) 反対に「マイナスの相続税」となる代表が借金です。プラスの相続財産だけ引き継ぐということはげきませんので、プラスの相続財産からマイナスの相続財産を差し引いた額に相続税が課税されます。そしてここからが本題なのですが、私と内藤君と柳田君が声を大にして言いたいのは、お墓、お仏壇、仏具、これらは金銭的な価値を超えたものであるとみなされるので、どんなにいい場所につくられたお墓でも、どんなに高価なお仏壇でも相続税は掛かりません。また、お葬式でかかった費用は相続財産から差し引く事ができ、お葬式で頂いた香典は課税対象になりません。ですから「財産が沢山あるのなら、お葬式は盛大に」して下さい。わざわざ小さなお葬式にするとせっかくの節税のチャンスを逃します。最後に言いたい事が言えたので、これで終わります。本日はありがとうございました。



2016-17 年度 R I テーマとロゴマーク

Rotary Serving Humanity

人類に奉仕するロータリー

国際ロータリー第 2730 地区 ガバナエレクト挨拶
ガバナエレクト 大重 勝弘

RI テーマは、「年度目標」とロータリーの「奉仕の理念」の実現に最も重要なロータリー年度 RI 会長の全世界ロータリアンに対するロータリーメッセージの事です。

ポール・ハリスが 111 年前にロータリーを創設した目的は価値観を分かち合える人を見つける事、誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を信じる人々と出会うことでした。それからロータリーは変革を遂げ、時代の変化に対応して前進をし、そして、多様性を強みとする

ロータリーは、今も職業分類を基本としています。高い倫理基準は時代を超えた価値観であると信じる私たちは、今も「4つのテスト」を壁に掲げ、そして何よりもポールハリスが信じたのと同じように、人生の最大の目的は人類に奉仕することだと信じ、2016-17 年度のロータリーのテーマはシンプルに「人類に奉仕するロータリー」といたしました。

■ R I 重点項目

2016-17 年度ジョン・ジャーム RI 会長はロータリーの発展には、全員が現在そして将来の課題と機会に「情熱と粘り強さ、そして何よりも高潔さを持って取り組まなければならない」として、次のテーマについて大胆に創造性を持って取り組む事としている。

- ① ポリオ撲滅の達成
- ② 会員増強
- ③ ロータリー財団への寄付
- ④ 公共性と認知度の向上
- ⑤ 会長賞への全クラブの参加

国際ロータリーとロータリー財団が6つの重点分野での活動を通じて、そのパートナーシップをより緊密で強固なものとするうえで 2016-17 年度がまたとない機会になると考えています。又、ポリオ撲滅でロータリーが果たした役割についてクラブと地域社会で情報を広げ社会貢献をしたい人たちが、ロータリー入会を考える機会を提供する。そして、ロータリーのイメージ向上と若い人々や多くの人たちが、ロータリーに入会して活動したいと感じる柔軟性のあるクラブが必要なのです。

ガバナエレクト紹介

【略歴】

生年月日 昭和 15 年 9 月 18 日

職業 医師

学歴・職歴 昭和大学医学部卒 指宿浩然会病院長
鹿児島県医師会副会長 指宿市郡医師
会会長

【ロータリー歴】

所 属 指宿ロータリークラブ

入会年月日 1980 年 7 月 29 日

職業分類 内科病院

クラブ会長経験 1986-87 年度

地区役員経験 1989-90 年度 鹿児島県西部分区代理

1995-97 年度 地区青少年奉仕委員長

1997-99 年度 地区新世代委員長

その他 マルチプルポールハリスフェロー、
ベネファクター

米山功労者、メジャードナー

4つのテスト

『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。